

新しい市庁舎 Times

vol. 1
創刊号 2020.8

新しく建て替わる市役所の情報をお届けします！

新しい市役所と周辺はこうなります！

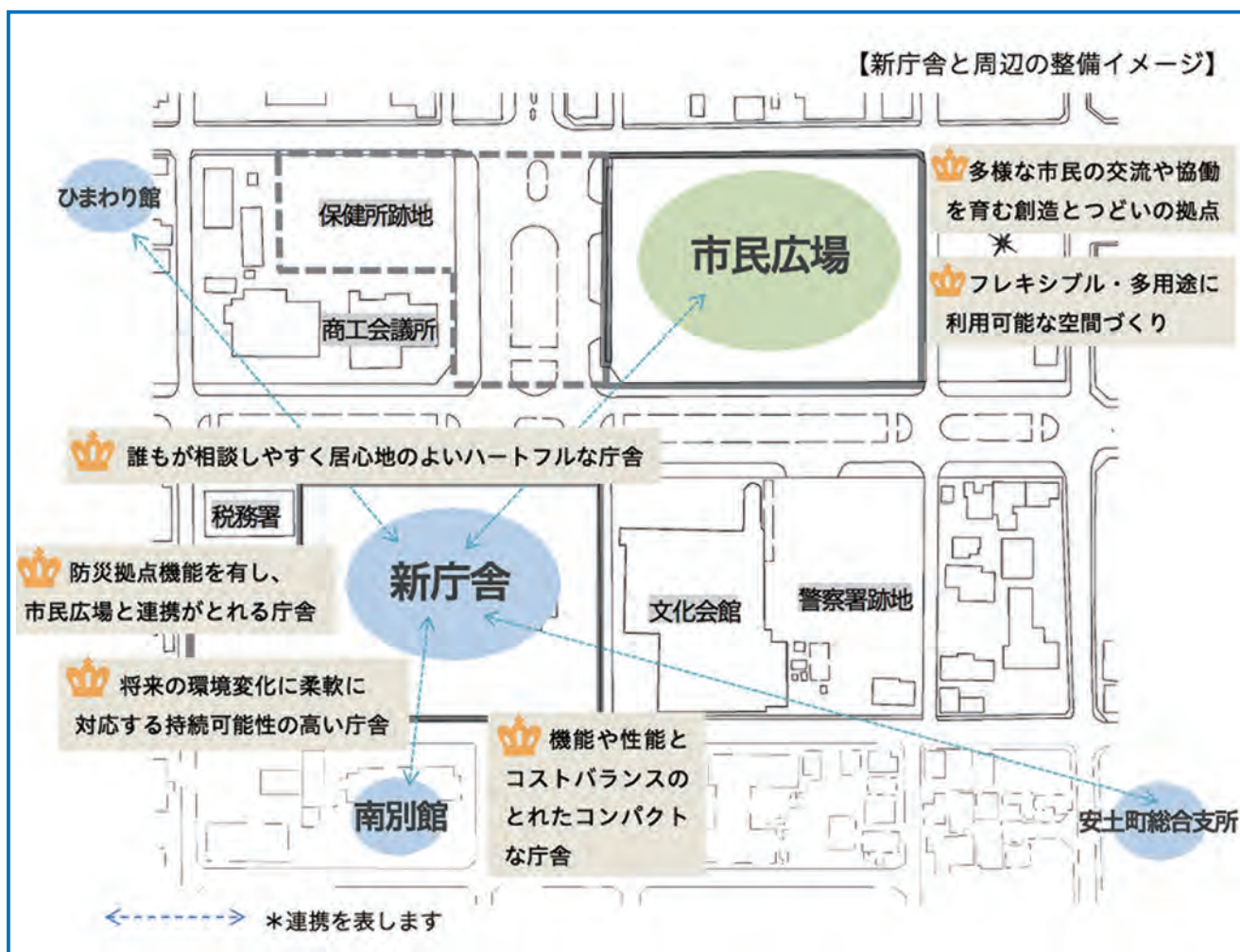
今までに作成した庁舎の構想・計画・設計等を活かしつつ、市民のニーズを踏まえ、これからの時代にふさわしい庁舎機能等の指針となる基本計画を令和2年3月に策定しました。現在、令和5年度中の新庁舎完成を目指して、基本設計作業を進めています。

シンプルでコンパクトな新庁舎として行政サービスの充実を図ります。また、新庁舎は市民広場と文化会館等の周辺公共施設と連携し、誰もが利用しやすい親しまれる官庁街を目指しています。

市民広場は
市民のみなさまの
ご意見を反映して
作り上げていきます！



市庁舎整備
基本設計作業を
進めています！



基本計画全文・概要については、最終ページの二次元コードからご確認できます。

▶ 新しい市役所で大切にしたい考え方

市民利用 機能

- 様々な相談・手続き等がワンストップで行えるように、関係部署の集約と総合窓口の設置
- 来庁者それぞれに合わせたサービス案内機能や付き添い職員の配置など、やさしく寄り添う体制
- わかりやすい案内サイン、プライバシーに配慮した相談窓口
- ゆとりある待合スペースやロビー空間と、様々な情報の提供

防災対策 機能

- 災害時に司令塔機能を担う、災害対策本部機能や、ライフライン断絶時に確保する機能、情報通信機能、防災備蓄機能等の確保
- 主に来庁者や周辺観光客等に対応した災害時の一時避難スペースの確保
- 十分な耐震性能を備えた施設整備と、浸水を避けるための地盤高の設定

行政執務 機能

- 機構改革や職員数の減少など将来変化への柔軟な対応
- ユニバーサルレイアウト、フリーアドレス、多用途利用、ペーパーストックレスなど、効率的で柔軟に利用可能な空間づくり

*ユニバーサルレイアウト：デスク等の仕様を均一に配置するレイアウト
*フリーアドレス：職員が自席を持たずに自由に働く席を選択できるスタイル
*ペーパーストックレス：書類等を電子化して保存する等、紙を極小化する
上記はいずれも、コスト削減にもつながる方法です。

議会機能

- 本市の最高意思決定機関として、市民に開かれ親しみのある議会とするために、傍聴の利便性を高め、情報発信できる議会づくり（議場、議会関連施設など）

環境整備

- 環境に十分配慮した庁舎とするため、国土交通省が推進する環境配慮型官庁施設として、自然エネルギーの積極的な活用や高効率な設備機器の導入検討

ICT機能

- 国が進めるスマート自治体実現との整合性を図りつつ、ICT技術の活用・導入等により情報化の推進に対応した庁舎づくり（市民情報サービスの充実（情報弱者対応含む）など）

駐車・駐輪 機能

- 来庁者や公用車の駐車場は、新庁舎敷地内、警察署跡地に約200台を確保（思いやり区画や利便性に留意）
- 来庁者や職員の駐輪場は、新庁舎敷地内に約130台を確保

広場・ 環境空間 機能

- 新庁舎と敷地内広場の一体的な利用が可能な空間の確保を図り、新庁舎と一体となった魅力ある環境デザインの導入（災害時の支援機能にも留意）

庁舎の 配置

- 新庁舎は、ワンストップを想定した建築面積の確保と圧迫感とならない高さの抑制に配慮し、4階建てを想定
- 新庁舎の場所は、現本庁舎を当面利用しつつ整備を行うことから、工事のしやすさ、現本庁舎の利用を妨げないよう配置を検討
- 新庁舎の表玄関や敷地内広場は、官庁街のメイン通りである市道黒橋八木線が敷地北側に面していることや、隣接する文化会館との連携にも留意した空間配置

市民広場 (病院跡地)

- 市民等の協働・交流や創造的な活動等のための広場づくり
【例：多様な市民等の交流/イベント、創造的活動や健康活動、休憩、協働の取組み等の場/緑の演出/段階的に進化、発展する広場など】
- 広域的な防災活動等の支援に資する機能の付加
【例：広域的な防災活動/大規模な一時避難スペースなど】
- 西側市道の緑地化による、にぎわいの場の拡大
【例：道路としての代替機能を確保した緑地化・広場化の検討など】

市民の皆様に利用しやすく居心地のいい空間づくりを目指します。
相談や手続きに不安がある方にやさしく寄り添い、気軽に相談しやすい場としていきます。
災害時の司令塔として防災拠点機能の充実をめざします。



▶ “機能”ごとに配置します

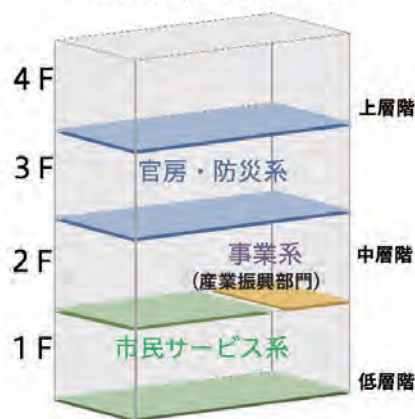


まだ使える南別館やひまわり館を活用するため、新庁舎の延床面積は9,000㎡程度のコンパクトな庁舎とする整備方針です。さらに、ワンストップを想定した建築面積の確保と、圧迫感を抑えるため4階建ての庁舎を想定しています。「官房・防災系」、「事業系」、「市民サービス系」の3系統に分け、それぞれを機能ごとに集めます。

新庁舎

官房・防災系	- 総務・管理・企画系業務のほか、教育委員会、議会、災害対策本部は上層階に配置 - 議会機能は市民に開かれた場として配置を検討
事業系	産業振興や労務政策業務は中層階に配置
市民サービス系	- 市民生活と関わりが深い行政サービスの相談・手続き等の窓口機能（戸籍・年金・保険・税、上下水道、教育、子育て、高齢・障がい者対策等）は、プライバシーに配慮した相談室の設置と合わせて、ワンストップサービスが行えるよう低層階に配置 - 関連する部署の執務機能は、市民の相談・窓口機能に近接配置

階層別機能配置イメージ



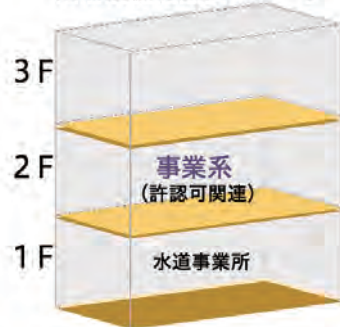
南別館・ひまわり館・安土町総合支所

南別館

事業系	水道事業所（現1階）とともに、許認可関連業務を2・3階に配置
-----	--

【既存】南別館

階層別機能配置イメージ

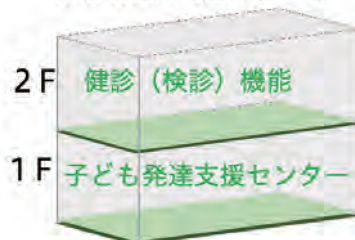


ひまわり館

市民サービス系	- 現在の子ども発達支援センター機能とともに、健診（検診）機能を配置 - 来館者の相談や手続きは、内容に応じた支援の引き継ぎが必要なことから、新庁舎での市民サービス系機能との連携を図り、ワンストップサービスが提供できるよう検討
---------	--

【既存】ひまわり館

階層別機能配置イメージ



安土町総合支所

市民サービス系	戸籍や市民生活に密接に関わる窓口機能を総合支所内または防災センター棟に配置
---------	---

▶ 事業のスケジュール

	令和元年度 2019年	令和2年度 2020年	令和3年度 2021年	令和4年度 2022年	令和5年度 2023年	令和6年度 2024年
新庁舎本体	基本計画	基本設計	実施設計・建設工事	運用開始		
新庁舎外構						外構工事
現本庁舎	運用継続	運用継続	運用継続	運用継続	解体・撤去	

基本計画に沿った機能配置等を行い、令和5年度中の新庁舎完成を目指します！

「近江八幡市庁舎整備基本設計業務公募型プロポーザル」業者選定結果について

7月18日に公開でプレゼンテーション・ヒアリングを実施しました。その結果、総合評価点で下記の業者を選定しました。

最優秀提案事業者：滋賀県建築設計監理事業協同組合

次 点 者：パシフィックコンサルタンツ株式会社 滋賀事務所

公開プレゼンの動画を市ホームページで公開しています。

みんなで考える
新しい市役所

新庁舎基本設計 職員ワーキンググループ(WG)



現場で働く職員は、市民の声を直接聞いており、市民にとって利便性がよく安心できる市役所、また自分たちも働きやすい市役所を作りたいと思っています。そこで、意見を出し合い、みんなが快適な庁舎設計となるように、若手職員を中心としたWGを設置しました。

6月30日に開催した全体会では、障がい児者保護者連絡協議会のメンバーから部署や担当者がかかるたび、同じ話をしなければならなかったなどの体験談をお話いただきました。

今後、グループごとに次のことを検討します。

👍 ワンストップサービス（市民サービス系）

👍 働きやすい職場（ICTの活用、厚生面等）

👍 ワンストップサービス（福祉サービス系）

👍 行政機能の配置

WGでは、グループが主体的に活動し、さまざまな意見・アイデアを出し合います。また、グループ間の連携によりWG全体の柔軟性を持って進めていきます。

その後、意見・アイデアの実現に向けて基本設計業務に反映していく予定です。

新庁舎は、現在利用する市民・職員、将来利用する市民・職員のことも考えながら、新しい発想を出し合って検討していきます。



◇お問い合わせ◇

近江八幡市 総合政策部 市庁舎整備推進室

TEL：0748-36-5577 FAX：0748-32-2695

E-mail：010428@city.omihachiman.lg.jp <https://www.city.omihachiman.lg.jp/>

ご意見をお寄せください。検討の参考にさせていただきます。

基本計画全文や基本計画概要については、右の二次元コードから閲覧できます。

